

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の地域との協力体制が取れていない。協力体制をどのように構築していくのか。	災害時、地域の協力を頂けるだけでなく、ホームとしても地域の方に場所や食料の提供などが出来るようにする。	運営推進会議において、自治会、民生委員、行政などに協力の依頼、連携をいかに取るかを話し合う。 自治会主催の防災訓練への参加。	6ヶ月
2	2	問題点は特にはないが、地域の方への認知症への理解を深める啓蒙活動に期待されている。	認知症に関して気軽に質問にホームに訪れる事が出来るような風土づくり。 事業所からの発信で地域の方に認知症への理解を深めて頂く。	認知症啓蒙活動の一つであるRUN伴+に事業所として参加。実行委員も務め、市のイベントの一員となって参加。 ふれあいサロンへの参加を継続していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。